

NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 31 年 2 月 18 日

ギガビットイーサネット・スイッチ「AT-GS920/8PS」をリリース

アライドテレシス株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、ギガビットイーサネット・スイッチ「AT-GS920/8PS」、ならびにアカデミック製品の出荷を 2 月 19 日より開始します。

AT-GS920/8PS は、PoE 給電が可能な 10/100/1000BASE-T ポートを 8 ポート装備した内部電源型のギガビットイーサネット・ファンレス PoE+スイッチです。最大 61.4W の電力供給に対応し 1 ポートあたり 15.4W の PoE 給電時は最大 4 ポート、30W PoE 給電時は最大 2 ポートまで PoE による電力供給が可能です。このため、IEEE 802.11ac (Wave2) 対応無線 LAN アクセスポイント「TQ5403」を 2 つのラジオを利用した af モードで利用する場合に 4 ポートで給電することができます。さらに、ForceMDI、BPDU/EAP 透過、フローコントロール、LDF 検出等の豊富な機能に加え、PoE 給電機能とマルチプル VLAN 機能を PC なしで容易に設定ができる運用性の高い PoE エッジスイッチです。

【主な特長】

・DIP スイッチで簡単設定

CLI や GUI での操作による設定が必要なループガードやパケット透過機能などを DIP スイッチで簡単に設定することが可能です。

・マニュアル設定機能

オートネゴシエーション機能に加えてコンフィグレーションスイッチで、10/100/1000Mbps、Full/Half Duplex、フローコントロール ON/OFF などの手動設定が可能のため、異種ベンダー間接続の問題も解決できます。

・ループガード

接続ミスなどで発生するネットワークループを検出し、該当ポートの通信を遮断するループガード (LDF 検出) に対応しています。ループ収束後は自動的に通信を復旧させます。

・マルチキャストパケット透過機能

DIP スイッチの設定により、BPDU/EAP パケットを含むマルチキャストパケットの透過/非透過を切り替えることができます。例えば、EAP パケットを透過させることで、IEEE802.1X 認証を行っているレイヤー 2/3 スイッチと端末の間に本製品を設置することが可能です。

・フラッディングモード

スイッチとしての通常動作からフラッディングモードへ切り替えることができます。このモードは 1 つのポートで受信したフレームを受信ポート以外のすべてのポートへ転送するため、パケットキャプチャーなどに利用することができます。フラッディングモードでは、正常なフレーム (ユニキャスト/ブロードキャスト/マルチキャスト) のみが転送されます。

・ファンレス設計、50℃対応

動作時温度 50℃に対応し、高温環境下への設置が可能です。また、ファンレス設計で動作音がしないため、設置場所を選びません。

<新製品> 価格はいずれも税別

製品名	標準価格	リリース予定日
AT-GS920/8PS	¥49,800	2月19日
AT-GS920/8-T5 アカデミック	¥49,800	2月19日
AT-GS920/8-T7 アカデミック	¥55,800	2月19日

*サポートチケットについては当社ホームページをご覧ください。

<<製品に関するお問い合わせ>>
E-Mail: info@allied-telesis.co.jp
<http://www.allied-telesis.co.jp>

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>
マーケティングコミュニケーション部 田中 利道
Tel: 03-5437-6042 E-Mail: totanaka@allied-telesis.co.jp